

【教員氏名】

モグベル ザファル
研究室:聖アンデレ館 10 階 1010 号室
メールアドレス:moghbel@andrew.ac.jp

【授業形態】

講義

【講義・演習概要】

この講義の主なテーマは経済発展と貧困です。世界経済でいま何が起きているのか。また、経済の現状を見つめるとき、世界の国々とその国民は何に期待を掛け、何を脅威と受け止めているのか。「世界経済事情 I」では、このような視点に立って経済発展と貧困の問題に焦点を当てた「世界経済入門」の講義を行い、これらの分野に関連するトピックスを取り上げて分かりやすく説明します。できるだけタイムリーな、そして受講生が関心を持てるようなトピックスを選ぶことを目指します。なお、トピックスの内容や順序は、世界情勢の展開により変わることがあります。

【学習目標】

世界経済の仕組と今日的トピックスについて分かりやすく解説することがこの講義の趣旨です。受講生が新聞の国際経済記事を興味をもって読み、自分なりの理解と意見を持てるようになればこの講義の目的は果たされたと考えます。

【講義計画】

- 第 1 回:世界経済展望
- 第 2 回:「ヒト・モノ・カネ」の国際移動とその分類
- 第 3 回:先進国・中進国・途上国とその他の分類
- 第 4 回:世界銀行の「所得番付」に見る各国経済のランキング
- 第 5 回:様々な視点から見た世界の中の日本のランキング
- 第 6 回:世界経済の中の日本の位置
- 第 7 回:開発途上国と貧困の問題
- 第 8 回:国連「ミレニアム開発目標(2000-2015 年)」の評価
- 第 9 回:国連「持続可能な開発目標 (2015-2030 年)」の目指すもの
- 第 10 回:国連「持続可能な開発目標 (2015-2030 年)」:
持続可能な開発のための 2030 年アジェンダの 17 の目標
- 第 11 回:貧困撲滅を目指して:グラミン運動
- 第 12 回:経済援助の歴史と現状:途上国の視点
- 第 13 回:経済援助の歴史と現状:先進国の視点
- 第 14 回:日本の ODA(政府開発援助)の現状と課題
- 第 15 回:まとめ:貧困と世界経済の未来象

【成績評価の方法】

試験評価:90% レポート:0% 出席:10%
出席点は、授業中に行う数回の小テストの結果による。

【使用テキスト】

なし

【参考文献】

テキストの代わりに、ほとんど毎回資料を配布するので、配布資料の責任ある管理を各人に期待する。

【準備学習の指示(事前学習 30 時間、事後学習 30 時間)】

1. 経済学の基礎を復習しておくこと。
2. 配布資料を正しく管理し、その内容について予習・復習を行うこと。
3. 新聞の、国際経済関連の記事を継続的に読み、世界経済の現状をできるだけリアルタイムで追うこと。

【その他備考(担当教員用)】**【備考(管理者用)】**

(旧:世界経済事情)02~10 生読替